

今曉二時高坂地内で 若い男女の鐵道心中

不審を抱いて列車を止め 非常氣笛をならす

今曉二時四十分下り急行列車が石城郡内郷村大字高坂地内の小學校下に差し懸つた際列車の軋り工合が穩やかならざるより機關手關三木藏が不審を抱き直ちに停車して線路を檢査した處無慘にも滅茶く一轢斷された男女の屍體飛散し居た爲め非常氣笛を吹き鳴らし附近より集つた人々に斯く告げて發車したが列車は是れが爲め約一分間遲引して平驛に到着した

會議員改選の結果左記の如くである
三一新妻富、三〇佐藤三郎、二九水山往壽、二八佐藤米藏、二八矢内伊三郎、二七永山忠二、二七

アユ釣の情景

大公望連の喜び
シビレを切らした「釣道」の大神狗小天狗、さてはカラス天狗の面々が手ぐすねひいて待ちに待つた鮎漁は愈々三日から解禁された

遺書六通

七海部長檢視

急報に接した平署からは七海部長が急據現場に出張檢視したる處男は石城郡内郷村大字綴磐城炭礦坑夫鈴木長男市藏(九)女は同じ壁一重で棟割りの坑夫長屋に住む坑夫石井健次の内縁の妻伊藤ミツエ(八)の兩名と判明したが各々三遺宛の遺書を殘し互の胴體を女のしごきにて結んだ模様から見るに紛れなき合意の情死に現場附近には微塵と碎けて飛散した骨片肉塊もあてられず一種名状し難き凄慘な狀を呈して居る

桑園の手入

牛耕を奨励

石城郡内各町村の春蠶は最早收繭も終り相場の良好なりしたため一同ホク／＼もの



桃の葉や其他

昔から桃の葉は珍重されそれを湯にたて、入ると第一汗モノの薬としてあります、其他婦人病の例へばヒステ

酒亂の亭主に 虐けらるゝ女を

同情したのが身の破滅 運命の神の悪戯?

ミツエ市藏が心中するに至る迄のいきさつに就いて附近の者の噂する處を綜合すると左記の如くである
市藏はゴク實直で同じ坑夫稼業に従事する他の若い者が悪い遊びに耽る時も鶴ハシを肩にして坑内稼業に精出すことを怠らず「感心な若者よ」と附近の賞め者となつて居た、相手のミツエ是れもヨウ亭主につかえて

此事の

爲めに直ぐ壁一重隣りに住む市藏は痛くミツエに同情し何にけれとなくミツエの爲めに慰めの言葉を掛けて居た、斯うして居る内に運命の神の悪戯は何時か二人を固くむすびつけ兩者は道ならぬ戀のうま酒に酔つて人の眼を忍ぶ身となつたが斯ふした二人の

銀行の減配

重役會で協議

今上半期から
さきに本縣銀行業者の大會で決定した八分以上を配當する銀行の一分減配に付きいよ／＼今上半期の決算より實行する事となり平町平銀行では二十九日の重役會で配當一分を減じて來たる七月十九日の株主總會に提案するに決したる磐城銀行では明日の重役會で協議の筈でその他磐東、四倉、磐越等の演進りにおける各銀行も減配實行する筈

大した天候の 變化はない

測候所の觀測

豪快な兩三回の雷鳴に梅雨ごきの密雲名残りなく一掃されそれと同時にデリ／＼照り上つて時季はまさに夏の領分に入つたらしい果してこれで天候が定まつたものかどうか小名濱測候所の觀測によれば

目下上海邊にある低氣壓の關係で一日は
大丈夫と しても二日後の天候は差當り豫想されぬ併し前記の如く一般氣壓の配置及海水の温度等に徴し今後大した天候の變化はあるまいと思はれる云々である

公認運送店

約廿軒取消し

常磐線の
事業界の不振は鐵道界にも及ぼし鐵道省では來る七月三日から全國各鐵道局貨物係を召集して貨物取扱ひに關し大評定を開くことにな

石城の割當額

縣の男女青年團事業獎勵資金とし十八萬二千圓を各郡から募集することになつたうち石城郡には青年團に八千七百十二圓處女會に二千九十二圓を配當されたが郡青年團を代表出席した三森、佐

七軒の家へ

悪病よけに 知らせよ

無名の葉書
凶事の豫言めいた無名のハガキで傳播的に人心を感亂せしめた所謂迷信はがきは其筋の取締と無氣味ながら之れを受取つた人々の自重とによつて爾來その跡を絶つたかの觀あつたが昨三十日平局に於ける朝の便で左記の如きハガキのハガキが平町の方々に配達された

募集

文藝其他投稿を募集します
△立町二 伊藤トヨ(一)
△大工町一六 池田ミキ(三八)
△材木町四〇 佐藤チエ(七七)

平町人事

▲死亡

△立町二 伊藤トヨ(一)
△大工町一六 池田ミキ(三八)
△材木町四〇 佐藤チエ(七七)